

様式第4号（第12条関係）

事業者行動報告書

令和5年6月27日

（宛先）

滋賀県知事

提出者

住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）

滋賀県愛知郡愛荘町野々目207番地

氏名（法人にあっては、名称および代表者の氏名）

愛知酒造有限会社

代表取締役 中村 哲男

滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例（第21条第1項
第22条第2項において準用する同条例第21条第1項）
の規定に基づき、事業者行動報告書を作成したので、提出します。

事業者の氏名 （法人にあっては、名称 および代表者の氏名）	愛知酒造有限会社 代表取締役 中村 哲男
事業者の住所 （法人にあっては、主たる 事務所の所在地）	滋賀県愛知郡愛荘町野々目207番地

1 事業所の概要

事業所の名称	愛知酒造有限会社				
事業所の所在地	滋賀県愛知郡愛荘町野々目207番地				
主たる事業	細分類番号	1	0	2	3 清酒製造業
該当する事業者の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を 県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室 効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を 県内に有する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者				

2 計画期間および報告対象年度

計画期間	令和3 年度 ~ 令和4 年度
報告対象年度	令和4 年度

3 計画の実施状況

計画の実施状況	別添のとおり
---------	--------

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

標準様式第2号

(第1面)

1 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の実施状況等

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の実施状況

	取組項目	取組の内容	取組の実施状況
1	運用改善対策	空調室外機を「陰」にしてやる	計画・検討中
2	運用改善対策	空調設備 室内外機のフィルター清掃	継続実施中
3	設備導入対策	最高効率照明設備への更新	令和3年度に実施
4	設備導入対策	外部エネルギーの入射・内部エネルギーの放射防止	計画・検討中
5			
6			
7			
8			

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の実施状況

	温室効果ガスの種類	取組の内容	取組の実施状況
1			
2			
3			

(3) 上記の取組に係る目標の進捗に対する自己評価

<p>【目標】 基準年度(令和2年度)と比較して、計画終了時(令和4年度)に以下目標数値の達成を目指す。 尚、令和3年度の報告は、途中経過報告とする。 ①電力使用量:基準年度から3,000kWh削減 ②CO₂排出量:基準年度から1t-CO₂削減</p> <p>※実績を目標と適切に対比させるため、計画期間中の温室効果ガス排出量の算定は、令和2年度(0.340kgCO₂/kWh 関西電力調整前)の係数に固定して計算する。</p> <p>【結果】 ①915kWh削減(電力使用量:令和2年度43,009kWh → 令和4年度42,094kWh) ②4t-CO₂削減(CO₂排出量:令和2年度 24t-CO₂ → 令和4年度20t-CO₂)</p> <p>【自己評価】 CO₂排出量は目標を達成する事が出来たが、電力使用量は目標達成とはならなかった。 おそらく、想定より空調を稼働させて事が要因だと考えられる。 今後も社内では出来る範囲の省エネ対策に取り組んでいく。</p>

(第2面)

2 事業活動を通じた他者の温室効果ガスの排出削減により低炭素社会づくりに貢献する取組の実施状況等

(1) 取組の実施状況

取組の内容	取組の実施状況

(2) 上記の取組に係る目標の進捗に対する自己評価

--

(第3面)

3 その他の低炭素社会づくりに向けた取組の実施状況等

	取組項目	取組の内容および当該取組により達成しようとする目標	取組の実施状況等
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			